

都営地下鉄大江戸線「光が丘駅」 エレベーターの増設へ前進！

光が丘駅のエレベーターは北側に一機設置されているものの、南側には設置されていないため、多くの皆様よりエレベーターの増設の要望を頂いておりました。

ご要望を踏まえ繰り返し都議会の質疑で増設を主張。
現在、設置に向けた検討が進められています。

増設実現までさらに全力で取り組んでまいります。



平成29年3月16日 予算特別委員会

平成29年3月16日 都議会予算特別委員会

小林質問

近接団地群の住民の方もご年配の方が多くなり、バリアフリーの充実と利便性を高めていく上でも、エレベーターの増設をぜひとも検討していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

東京都交通局長答弁

光が丘駅への新たなエレベーターの設置につきましては、(中略) **駅の利用実態や駅施設の構造上の課題等を勘案しながら、設置の可能性を検討してまいります。**

平成30年12月12日 都議会本会議

小林質問

光が丘駅のある地域は、約一万三千世帯が居住する大規模団地群で、高齢化が進む中、エレベーターの増設は今後の重要課題であり、改めて設置に向けた検討を加速させていただきたいと思います。

東京都交通局長答弁

(都営地下鉄では)バリアフリー法に基づく移動等円滑化基準の改正を踏まえまして、駅の周辺状況なども勘案しながら、バリアフリールート複数化について検討を行っております。この中で、**大江戸線光が丘駅につきましても、関係機関と連携し、用地の確保や構造上の課題に関する検討を深め、バリアフリールートの充実に取り組んでまいります。**



都営住宅 若年夫婦・子育て世帯向け定期使用住宅 入居期限の延長へ!

今までは
10年の期限付き入居

これからは
入居10年目に同居する子供がいる場合、
一番下の子供が18歳に達する日以後、最初の3月31日まで入居可能に。
※現在お住まいの方にも適用されます。

都議会公明党が推進!

都議会公明党代表質問 (令和元年6月11日)

(住宅政策審議会で)子育て世帯への支援策として提言された期限つき入居の拡充については、ひとり親世帯を対象に加える。さらには、全てのお子さんが高校修了期まで延長可能な入居期限とするなどの子育て環境を整える上で極めて重要であると考えます。(中略)

答申で提言のあった**期限つき入居の拡充に向け、具体的な制度構築に速やかに取り組むべきと考えますが**、知事の見解を求めます。



小池知事答弁

期限つき入居制度につきまして期間延長の対象者の要件や、現在お住まいの方に適用する場合の考え方、また、同制度で新たに対象といたしますひとり親世帯の要件など詳細な制度設計を早急に検討してまいります。

若い世代への情報発信強化を

さらに都議会公明党は、こうした制度の周知については若い世代がアクセスしやすいSNSなどを活用して情報発信すべきと提案。

都は今後、窓口でのリーフレットの配布に加え、都や東京都住宅供給公社のホームページによる情報提供を行い、SNSによる発信と連動させて情報の拡散を図るなど、さまざまな媒体を活用して発信を強化していくこととなりました。

連帯保証人が不要に

都営住宅に入居する際、何かがあった際の「連絡先となる方」を届け出ること、連帯保証人が不要となりました。これは別途届け出ている「緊急連絡先」とは別のものとなります。

現在、都営住宅に入居されている方でも連帯保証人を連絡先として変更することができます。